

【授業の概要】

音楽表現Ⅰで体験した内容を基に更に発展した表現活動へと、様々な素材を使った音楽表現を研究する。

【授業要旨】

回数	大項目	小項目	授 業 内 容 (留意点、テスト、レポート、作業、参考文献、教材等)
第1回	作品発表	作品発表	夏休みの課題で作成した作品を発表する。
第2回	動きの創作	楽曲を表現する	童謡曲や、ピアノ曲などの小品を鑑賞し、情景を想像しながら、手具（ボール、スカーフ等）を用いてグループで表現する。
第3回		自然を表現する	季節感あふれる自然の素材をテーマにグループで表現する。
第4回		詩を表現する	声の出し方、間の取り方などを考えながら、詩の情景を動きを伴って表現する。
第5回		絵本を表現する ①	絵本を鑑賞し、登場人物になりきって、物語を追いながら動きや音を使って表現する。
第6回		絵本を表現する ②	仕上げを行い、発表する。
第7回	音のスケッチ	図形譜	声や楽器の音色を紙面上に描いてみる。描かれた図形を声や楽器で表現する。
第8回	音の創作	がらくた楽器 手作り楽器	身の周りにあるものを使って、音を出してみる。 日常的に使用する物を使って楽器を作る。
第9回		概成楽器 (打楽器)	一番良い音のするところを探したり、音の出し方を変えてみる。話言葉のリズムを楽器に移してアンサンブルを行う。
第10回		ピアノの即興	情景を想像しながら、ピアノの持つ表現法の可能性を研究する。
第11回		絵本を表現する ①	物語の進行に合わせて、必要な音や楽器を選び表現する。図形譜にまとめる。
第12回		絵本を表現する ②	仕上げを行い、発表する。
第13回	音楽あそび	手あそび 歌あそび	各自が指導者の立場となり発表し、子ども達への言葉掛けや留意点などを研究する。
第14回		集団あそび	同上
第15回	テスト	実技	身体表現

【評価の方法】 試験、出席状況及び態度、提出物等を総合的に評価する。

【テキスト】 うたとあそび（鹿児島市立幼稚園協会）  
 こどものうたあそびうた（第一幼児教育短期大学編集）  
 音楽表現活動の記録（ ）  
 うたってつくってあそぼう（幼児表現研究会）  
 子どもの音楽表現（保育出版社）